

C-17	児童生徒が創意工夫して表現する音楽科の授業づくり						
研 修 の 目 標			対 象 と 定 員				
児童生徒が創意工夫して音楽表現するための授業づくりを目指し、演奏や創作、鑑賞の体験を通して、実践的な指導力の向上を図る。			幼保認	小	中	高	特
			教諭、講師（臨時）、 非常勤講師 15名				
受講申込に当たって	定員超過等で受講申込を受理できない場合のみ、担当から連絡する。						
日 時	研 修 内 容				指標における主な項目		
8/22 (木) 10:00～16:15	○音楽科における授業づくりのポイント(講義・演習) ○児童生徒が創意工夫して表現する授業の実際 (講義・演習) 山形大学地域教育文化学部 教授 佐川 馨				教科等指導力①④ 教科等指導力②		
携 行 品	・ 所属する校種の「学習指導要領解説」音楽編または芸術編 (小・中学校は平成29年、高等学校は平成30年、文部科学省) ・ その他の携行品がある場合は、担当から受講者に連絡する。						
担当者からの メッセージ	「学びのつながり」をテーマに、表現及び鑑賞の領域における授業づくりのポイントについて研修します。午後には、演奏や創作、鑑賞の授業の具体について、大学教授より御講義いただくとともに、演習を通して実践的に研修を深めます。様々な校種の先生方と共に音楽の旅に出かけましょう。						

(連絡先：教科・研究チーム TEL 018-873-7203)